

## 随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	最上川上流大久保遊水地水理模型検討業務
業 務 概 要	遊水地3次元模型実験製作 一式
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 東北地方整備局 山形河川国道事務所長 森田 裕介 山形県山形市成沢西四丁目3-55
契 約 年 月 日	令和 7年 3月27日
契 約 業 者 名	(株) 建設技術研究所 山形事務所
契 約 業 者 の 住 所	山形県山形市本町1-4-27
契 約 金 額	29,051,000円 (税込み)
予 定 価 格	29,051,000円 (税込み)
随意契約によることとした理由	別紙契約理由書のとおり
業 務 場 所	山形河川国道事務所管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	令和 7年 3月28日
履 行 期 間 (至)	令和 7年12月19日
備 考	入札情報サービス (PPI) ( <a href="https://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx">https://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx</a> ) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

# 契 約 理 由 書

業 務 名： 最上川上流大久保遊水地水理模型検討業務

契約の相手方：株式会社 建設技術研究所

住所：山形県山形市本町 1-4-27

電話：023-615-1785

契 約 理 由：

本業務は、最上川上流河川改修事業の一環として、大久保遊水地における水理模型製作検討を行うものである。

本業務の履行に当たっては、洪水調節機能を満足する越流堤諸元の設定について検討するための幅広い提案能力を持つ等、高度な知識と豊かな経験が必要不可欠であることから、簡易公募型（拡大型）プロポーザル方式にて技術提案を求めたところである。

技術提案は、株式会社 建設技術研究所から提出され、提案内容を審査・評価したところ、参加表明者・予定管理技術者の専門技術力に関する必要条件を満足しているほか、遊水地三次元模型検討を実施する上での留意点についての的確な提案がなされており、本業務を履行するに十分な技術力と能力が認められたことから、山形河川国道事務所建設コンサルタント選定委員会において、特定されたものである。

以上から、会計法第 29 条の 3 第 4 項並びに予決令第 102 条の 4 第 3 号の規定に基づき、上記企業と契約を締結するものである。